



生育は前進傾向で、品質糖度ともに良好 JA北つくばの「こだますいか」出荷本格化！

茨城県JA北つくば産こだますいか試食宣伝会

- 期日：4月27日(木)
- 場所：大田市場 東京青果(株)
- 主催：筑西市、JA北つくば
- 内容：JA北つくば産こだますいかの紹介や試食宣伝等

都中央入荷量1位、食味良く試食大好評！

茨城県のこだますいかの入荷が本格化することから、筑西市とJA北つくばが試食宣伝会を開催しました。

こだますいかのH28年都中央入荷量は、茨城県が1位(占有率37%)で、4～6月の市場占有率は51%と、2位以下を大きく引き離しています。(H28年4～6月占有率は群馬県17%、熊本県13%)

今年の茨城県産こだますいかは晴天が続いたことから生育は前進傾向で、出荷量は前年比の130%程度で推移しているとのこと。現在、乾燥の影響で若干小玉傾向ですが、品質、糖度ともに良好で、6月に出荷ピークを迎える見込みです。

今年から立夏を「こだますいかの日」としてPR！

茨城県の筑西市、桜川市、JA北つくば地域農業振興協議会は、初夏に出荷されるこだますいかを広くアピールするために、今年から立夏(今年は5月5日)を「こだますいかの日」と制定し、パンフレットやのぼり、ポスター等で市場関係者に積極的にPRしていました。

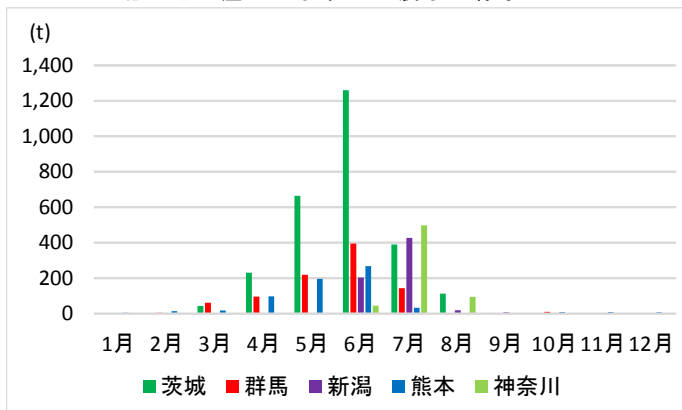
当地域のこだますいかの主力品種は「スイートキッズ」ですが、試し割をして食味や糖度チェック等を行い特別な認定基準を満たしたもののだけが「紅の誘惑」というオリジナルブランドで出荷されています。また、量的には少ないですが、「誘惑のひとつみ」というブランド名の「黒こだますいか」も出荷されています。「黒こだますいか」は、全国的にも生産が少なく、高級感のある外観と真っ赤な果肉のコントラストから贈答用に人気があるとのこと、出荷ピークは7月上旬頃を見込んでいます。



JA北つくば産こだますいか展示の様子



試食の様子



都中央におけるこだますいかの月別・産地別入荷量 (H28)



配布されたパンフレットの一部